

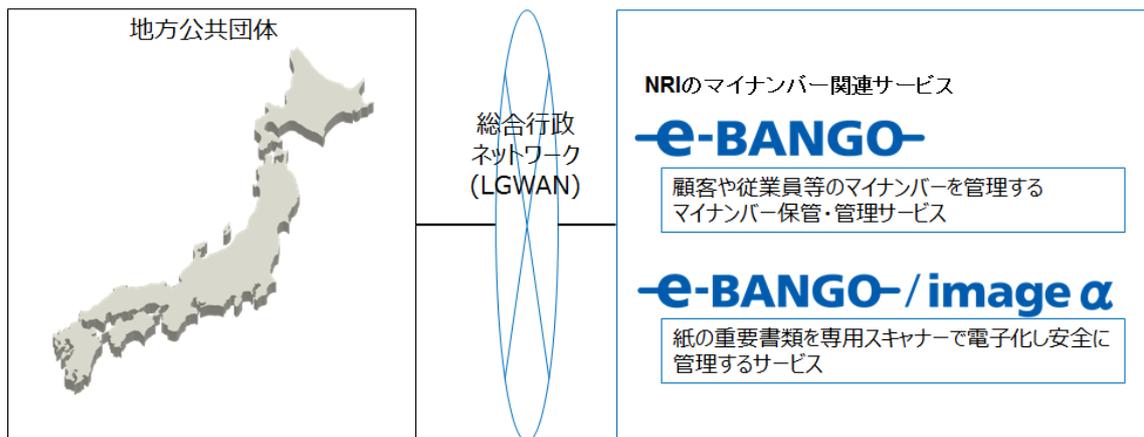
News Release

2018年4月10日
株式会社野村総合研究所

地方公共団体向けにマイナンバー関連サービス 「e-BANGO」「e-BANGO /image α」を LGWAN 経由で提供開始

株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:此本 臣吾、以下「NRI」)は、このほど、地方公共団体向けに、マイナンバーを保管・管理する「e-BANGO (イーバンゴウ) ※1」サービスと、紙の重要書類を安全に管理する「e-BANGO /image α (イーバンゴウ イメージアルファ) ※2」サービスを、行政専用のネットワークである「総合行政ネットワーク (LGWAN) ※3」上で提供開始しました。

図：今回提供するサービスのイメージ



「e-BANGO」と「e-BANGO /image α」は、これまで金融機関を中心に、流通・製造・不動産・医療、学校法人など、全国 170 超の企業や組織で利用されています。NRI は、この実績とそこで培われた知見を生かし、LGWAN を経由して、地方公共団体の職員が携わるマイナンバー関連をはじめとした各種行政事務（職員の人事・給与、地方公共団体の入札業務、ふるさと納税など）の効率化を支援します。

当初、金融機関向けに構築したことから、重厚・堅牢なセキュリティを備えた「e-BANGO」と「e-BANGO /image α」を、地方公共団体でも利用しやすいよう、低価格（月額 10 万円から。ただし初期設定費・その他諸経費は除く）で提供します。NRI のグループ会社等による BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスも含めたトータルアウトソーシ

ングサービスとしても利用できます。

NRIは、今後もさまざまなサービスを通じて、企業や組織・団体のマイナンバー関連業務の効率化を支援していきます。

※¹ e-BANGO :

顧客等のマイナンバーを管理する金融機関や従業員のマイナンバーを管理する企業向けに、マイナンバー法に規定されている安全管理措置に準拠した環境で、マイナンバーを保管・管理するNRIのサービスです。

詳しくは、<http://fis.nri.co.jp/ja-JP/service/list/A-E/e-bango.html> をご覧ください。

※² e-BANGO /image α :

インターネットから完全に隔絶された環境下で、マイナンバー記載書類やその他の重要書類を、金融機関等の基幹システムと同等のセキュリティで電子化し保管・管理する、NRIのサービスです。

詳しくは、<http://fis.nri.co.jp/ja-JP/service/list/A-E/e-bango-image.html> をご覧ください。

※³ LGWAN (総合行政ネットワーク : Local Government Wide Area Network) :

地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続し、地方公共団体間のコミュニケーションの円滑化や、情報の共有による情報の高度利用を図ることを目的とする、高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワークです。

詳しくは、https://www.j-lis.go.jp/lgwan/about/cms_15039.html をご覧ください。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 瀬戸、若林、新井
TEL : 03-5877-7100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 証券ソリューション事業本部
マイナンバー事業部 南側、今西
TEL : 03-6660-9000 E-mail : ebango-info@nri.co.jp